

仙障だより

発行所
〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目12番2号
仙台市福祉プラザ8階
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
TEL 022-266-0294(代)
FAX 022-266-0292
発行人 阿部一彦
(題字 郡 和子市長の書)
定価 500円/年
(購読料は会費に含む)

第67回 日本身体障害者福祉大会

ふくおか大会が開催されました

令和4年6月20日(月)に日本身体障害者福祉大会ふくおか大会が、YouTube録画配信で開催されました。

開会宣言の後「パラリンピックのレガシーを活用した共生社会の実現に向けて」をテーマに講演が行われました。

また、同大会式典において全国で50名の方が表彰され、仙台市においては、当協会の佐藤正人評議員が永年にわたり障害者の福祉向上に努めてこられた功労により日本身体障害者団体連合会会長より表彰されました。



阿部会長あいさつ

◆大会スローガン◆
心のバリアフリーを地域に根づかせよう
日身連および加盟団体の組織強化を図ろう

◆大会宣言◆

コロナ禍を超え、全国の仲間とともに第67回日本身体障害者福祉大会を開催することができた。

日本身体障害者団体連合会は、障害者権利条約を踏まえ障害当事者参画のもと、障害者施策の促進と障害特性に配慮した社会環境の整備が図られるよう加盟団体と強く連携し、全力で活動してきた。

今、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に高まる障害及び障害者に対する国民的理解を地域に根づかせるべく私たちが主体となって取り組んでいかなければならない。

また、障害者差別解消法の改正により事業者における合理的配慮の提供の義務化が実現したが、本法律が地域間格差なく円滑に運用されるよう私たち自身が意識をもって関わっていくことが求められる。

そして、障害のある私たち一人ひとりが発信者となり障害の社会モデルの考え方が共有され、私たちの社会生活において困っていること、改善解消を必要と

することを伝え相互理解を深めていかなければならない。

日本身体障害者団体連合会に集結する私たちは障害によって分け隔てられることなく、誰もが安心安全に暮らせる地域共生社会の実現を目指して一致団結し、行動することを誓い、ここに宣言する。

令和4年6月20日

◆大会決議◆

- 一、障害理解の活動を拡げ地域社会の実現に取り組もう
- 一、改正障害者差別解消法の理解啓発の促進を図ろう
- 一、障害当事者参画のもと、障害関連施策を促進させよう
- 一、身体障害者相談員の活用と周知徹底を図ろう
- 一、日身連及び加盟団体連携のもと、組織体制の強化を図ろう

令和4年6月20日



日身連会長表彰の報告 佐藤 正人 評議員

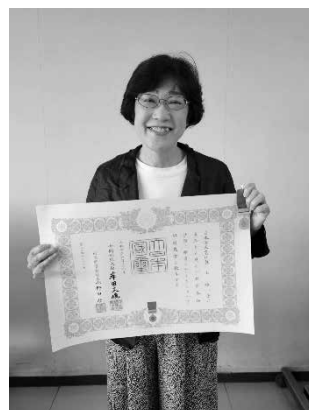


令和4年6月20日（月）、第67回日本身体障害者福祉大会がオンライン配信にて開催されました。地域における団体活動への永年にわたる貢献とその功績を讃え顕彰される「日身連会長表彰」を、当協会の佐藤正人評議員が受賞し、表彰状と記念品が贈呈されました。輝かしいご功績を讃え、心からお祝い申し上げます。

令和4年 春の褒章受章の報告

令和4年春の褒章において、長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた方へ顕彰される緑綬褒章を、手話奉仕員の

奥山祐子様が受章されました。輝かしいご功績を讃え、心からお祝い申し上げます。



庄子泰子様より 寄附金をいただきました

令和4年5月23日、庄子泰子様より寄附金をいただきました。いただきましたご寄附は、障害者福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

大友克人様より 寄附をいただきました

令和4年6月16日、大友克人様より寄附をいただきました。いただきましたご寄附は、障害者福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。誠に

にありがとうございます。

令和3年度 事業報告及び決算報告

令和4年5月27日（金）の第一回定時理事会及び6月16日（木）の評議員会の承認を経て令和3年度事業報告及び決算が決議されました。

なお、令和3年度における事業報告は次のとおり、決算は7頁のとおりです。

1 ミッション

障害者福祉の視点から誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します

2 ビジョン

多くの人々や組織とつながり、互いに支えあう最も信頼される組織を目指します

3 ミッションとビジョンを実現するための基本方針

（1）障害があっても生きがいや働きがいを持てる社会づくりに取り組みます

（2）当事者主体の障害者福祉の

視点から地域福祉の推進に貢献します

（3）本人主体の一人ひとりを大切にしたサービスの提供に努めます

（4）専門性を互いに高めあうことができる職場づくりに取り組みます

4 令和3年度の概況

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたため、法人全般にわたって、事業の一部を縮小または延期もしくは中止する事態となったが、感染対策を徹底して、可能な限り事業の実施に向けて取り組んだ。

また、法人のミッションおよびビジョン並びに基本方針の達成を目指して、令和3年度事業計画に掲げた10項目の重点事項の実施状況は、以下のとおりであった。

（1）新型コロナウイルス感染症対策の実施

令和3年度における各種事業の実施にあたっては、引き続き「三つの密の回避」「人と人の距離の確保」「マスクの着用」「手指の殺菌・消毒」など

の感染対策を徹底して、可能な限り事業の実施に取り組むとともに、仙台市発行のリーフレット「『新しい生活様式』における障害のある方の困りごと」などを活用して、新しい生活様式における障害理解の普及啓発に取り組んだ。

また、会報「仙障だより」第99号(令和3年4月15日発行)の中に「新型コロナウイルスワクチンクーポン券を受け取られた65歳以上の方へ」を掲載して会員等に送付するとともに、会報「仙障だより」の号外として令和3年5月28日発行「65歳以上の市民の方を対象に新型コロナウイルスワクチン接種が始まります」および令和4年2月1日発行「新型コロナウイルスワクチン追加(3回目)接種について」を会員等に送付して必要な情報提供を行った。

(2) 障害者福祉センターの指定管理の更新と事業の見直し

① 令和4年3月31日を以て、仙台市宮城野障害者福祉センター、仙台市若林障害者福祉センターおよび仙台市太白障害者福祉センターの指定管理者の指定期間が満

了となるため、指定管理者の更新と事業の継続を図った。

更新後の指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)

② 仙台市障害者福祉センター事業あり方検討ワーキング会議から提示された報告書「障害者福祉センター事業のあり方について(令和2年3月)」に基づいて、令和4年度からの自立訓練(生活訓練)事業および入浴事業(自主事業)の実施に向けて体制を整備した。

また、各障害者福祉センターにおいて、風水害時における電源確保のための一時的な避難先として人工呼吸器装着児者の受入れを行うため、仙台市障害者総合支援センターと連携して緊急連絡名簿の作成や受入れ手順の確認などを行った。

(3) 加入団体の活動支援及び会員を対象とした事業の実施

① 当協会の組織力の向上強化および会員の増員等を図るため、加入団体が主催する親睦交流会、視察研修会、

学習会などや各種大会の開催、または各種大会への参加に対して、その費用の一部を助成して加入団体の活動を支援した。
助成件数 15件

② 会員の外出機会や集まる場所の確保、健康の維持増進などを支援するため、会員を対象として「日帰り旅行会」「障害者ゲートボール大会」「新春のつどい」の実施を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

(4) 東京2020パラリンピック競技大会観戦ツアーの実施
令和3年9月3日(金)～4日(土)2日間の行程で「東京2020パラリンピック公式観戦ツアー(車いすバスケットボール&陸上競技観戦)東京2日間バスツアー」を企画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により無観客開催となったため、催行が取り止めとなった。

(5) 仙台市障害者福祉大会・交流会の開催
令和2年度に引き続き、参加人数の縮小や室内換気など

の新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、仙台市障害者福祉大会・交流会を開催した。

日時 令和3年11月14日(土)
午後一時～午後二時半
場所 ホテルメルパルク仙台
参加者 48名
内容 加入団体の発表ほか

(6) 仙台市障害者親善国際交流事業の実施
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き、台南市(台湾)を訪問できなかったため、台南市体育総会身心障害運動委員会(友好関係締結団体)とオンラインによる交流を行った。

日時 令和3年12月14日(火)
午後五時～午後六時
場所 ホテルメルパルク仙台
参加者 32名(仙台市側15名 台南市側17名)

内容 コロナ禍における活動状況の報告ほか

(7) 居宅サービス事業所及び訪問サービス事業所「五橋あい・はーと」の安定経営

本事業所の安定経営を図るため、引き続き、定期健康診断(年1回)の実施、訪問介

議員会議の開催および経験10年以上の介護福祉士の配置などを通じて「特定事業所加算（Ⅱ）」「福祉・介護職員処遇改善加算（処遇改善加算）」「福祉・介護職員等特定処遇改善加算（特定処遇改善加算）」および「介護職員処遇改善加算（処遇改善加算）」を受けるための体制を維持した。

また、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定）に基づいて、福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金を活用して賃金の引き上げを行うため、宮城県に提出する賃金改善計画を策定した。

（8）就労継続支援（B型）事業所「せんしゅう庵」の安定経営

本事業所の安定経営を図るため、引き続き、支援員会議の開催および経験10年以上の介護福祉士の配置などを通じて「福祉・介護職員処遇改善加算（処遇改善加算）」および「福祉・介護職員等特定処遇改善加算（特定処遇改善加算）」を受けるための体制を維持した。

また、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」

（令和3年11月19日閣議決定）に基づいて、福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金を活用して賃金の引き上げを行うため、宮城県に提出する賃金改善計画を策定した。

また、引き続き、利用者の平均月額工賃のアップに取り組むため、喫茶スペースにおけるメニューの見直しや変更を行った。

（9）働き方改革への対応

働き方改革関連法の順次施行に伴い、令和3年4月1日から適用された雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保（同一労働同一賃金）に対応するため、該当する有期労働契約職員に対して「昇給」の実施や、「扶養手当」「住居手当」「期末手当」などの支給を行った。

（10）中期計画の着実な遂行

当協会の事業の継続と指定管理者の更新を目指すとともに、将来の事業拡大のための財源の確保に努めるため、法人の中期計画（令和2年度～令和4年度）の遂行に努めた。

第16回 障害者交流ゲートボール大会を 開催しました

令和4年4月16日（土）、シェルクムせんだいを会場に、第16回障害者交流ゲートボール大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年、一昨年と2大会連続の中止を余儀なくされましたが、今年は感染予防を施し開催することができました。

12チーム、72名が参加し、泉区ゲートボール協会の公式審判員18名の協力のもと、チーム一丸となった熱戦が繰り広げられました。各チームが4試合ずつ対戦した結果、石巻市から参加した「石巻」が4戦全勝で優勝しました。「石巻」が4戦全勝で得ました。2位は、4戦全勝で得失点2点差で「西田中」、3位は3勝1敗の「泉身会」という結果になりました。

これからみなさまの交流をはかれるような大会を継続して開催していきます。



熱戦の様子

令和4年度ふれあいの旅を 開催しました

令和4年6月5日～7日の日程で令和4年度のふれあいの旅は日本身体障害者福祉大会がオンラインによる開催となったことから、大会会場の九州方面とし、長崎県に行きました。参加者は、当協会の会員を中心に10名の方が参加しました。

今回の旅では、ハウステンボス、雲仙、島原そして、長崎市を巡りました。長崎市内では平和公園、グラバー園、稲佐山をまわり、平和公園ではバリアフリーで整備された園内を散策しました。

今回は参加者の皆さまが久し

ぶりの遠出となりました。来年はオンライン配信ではなく日本身体障害者福祉大会和歌山大会が開催され、本来のふれあいの旅としてたくさんの方に参加いただける企画をしていきたいと思っています。皆様のご参加をお待ちしております。



平和公園にて

令和4年度 仙台市シェイクアウト訓練に

参加しました

令和4年6月10日(金)9時45分に当協会の職員全員が参加しました。

仙台市シェイクアウト訓練(市民一斉参加型防災訓練)では、机等の下に身を隠し、また机等の下に身を隠すことが難しい方は、

ヘルメットを被りながら身体を保護する訓練を行いました。



シェイクアウト訓練の様子

引き続き、障害者福祉センターでは福祉避難所の開設訓練を実施しました。開設訓練では避難者の受け入れを想定しながら、使用居室ごとの収容人数に応じたベッドやパーテーションの設置場所や、物品の運用方法などについて確認を行いました。東日本大震災時に経験した福祉避難所の開設状況を振り返りながら、今後想定される福祉避難所の運営に関しても共通理解を図ることができました。

今後も、防災に関する様々な訓練を継続的に実施し、有事に備えた準備意識を高めながら、地域防災力の強化に努めてまいります。

令和4年度

仙台市障害者レクリエーション教室「写真教室・スケッチ教室」を開催しました

令和4年6月21日(火)、仙台市障害者レクリエーション教室「写真教室・スケッチ教室」を山形県米沢市上杉神社・伝国の杜米沢市上杉博物館にて開催しました。

コロナ禍での募集のため、参加者が集まるか不安がありましたが、84名のご応募を頂きました。情報保障ボランティア、職員も合わせると100名で開催となりました。今回はマスクの着用、アルコール消毒、バスの座席間隔をあけての配置を行うなど、感染症対策を講じた上で実施しました。

当日は天候に恵まれ、上杉神社周辺では、思い思いに境内を散策し、写真を撮影される方や、伝国の杜博物館内から外の風景をスケッチする方など、楽しみな参加者で溢れておりました。

参加された方からは、「楽しく参加できた」「また参加したい」との感想が聞かれ好評でした。今後も感染症対策を講じながら、

ら、皆様に楽しんでいただくことができる企画を行って参ります。今後も皆様のご参加をお待ちしております。



上杉神社

令和4年度

仙台市障害者健康指導教室「声をだして健康になろう！」「喉を鍛えて、誤嚥性肺炎を予防しよう」を開催いたしました

令和4年6月22日(水)、仙台市障害者健康指導教室「声をだして健康になろう！」「喉を鍛えて、誤嚥性肺炎を予防しよう」を仙台市福祉プラザプラザホールにて開催しました。

参加人数は11名、マスクやフェイスシールドを着用し、ア

ルコール消毒、検温を行い実施しました。

コロナ禍もあり、皆様声を出す機会が少なくなっており、久しぶりに大きな声を出していたようでした。声帯の仕組みや鍛え方、「もぐ、もぐ」と発音しながらロンドン橋をうたうと声帯が鍛えられる話を伺い、実際に皆さんで歌いながら練習をしました。

「声の出し方が分かった」「声を鍛えて肺炎にならないようにしたい」との感想が聞かれ好評でした。



仙台市障害者による
書道・写真・絵画コンテストの
作品を募集します

仙台市障害者による書道・写真・絵画コンテストの作品を募集しています。応募作品は審査のうえ、各部門ごとに金賞・銀賞・

銅賞を選定いたします。また、応募いただいた全作品は、福祉プラザで開催される「ウエルフェアアート展2022」に展示予定です。

皆様のご応募をお待ちしております。

●募集内容

【書道の部】

毛筆は半紙サイズ
硬筆はA4サイズ

【写真の部】

四つ切サイズ（ワイドを含む）
デジタルカメラ撮影作品は
A4サイズも可

【絵画の部】

日本画・洋画・版画
F10号以内
額装のこと（ガラスは不可）

●対象

市内にお住まいで、障害のある方

各部門1人1点までテーマは自由

作品は天地が分かるように、裏面にマジックで記入してください。

●応募方法

市役所本庁舎1階市民のへや、社会福祉法人仙台市障害者福祉協会などで配布する応募用

紙を作品に添えて、7月29日（金）必着でご提出ください。

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会

電話 266-0294

FAX 266-0292

第29回仙台市身体障害者 家族ぐるみ運動会を開催します

令和4年8月28日（日）、第29回仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会を開催いたします。

各区5つのチームに分かれ、「フライングディスク」「玉入れ」「パンつかみ競争」など身体に障害がある方が気軽に参加できる種目により優勝を争います。視覚に障害のある方が参加できる競技もあります。

事前申込は不要です。また、当日は市内3コースの送迎バスを運行いたします。市役所本庁舎1階市民のへや、仙台市障害者福祉協会に配布するチラシをご確認の上、直接、会場にお越しください。

多数の皆様のご参加をお待ちしておりますので、お問い合わせのうえお越しください。

●期日

令和4年8月28日（日）

10時～12時30分

9時20分から受付を行います。

●場所

元氣フィールド仙台（仙台市宮城野区新田東四丁目1番1号）

●対象者

仙台市にお住いの障害者とその家族

●持参物

上靴（運動靴）、タオル、飲み物

●参加費

無料

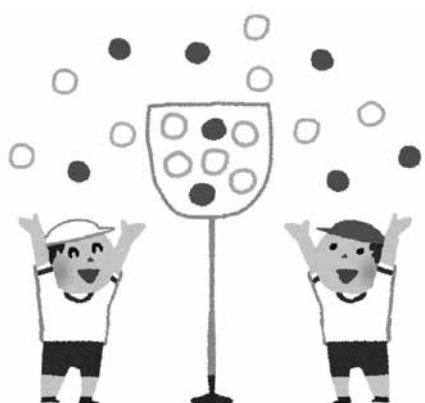
記念品（お弁当）あります。

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会

電話 266-0294

FAX 266-0292



資金収支計算書

自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日

総合計		(単位：円)			
勘 定 科 目		予 算 (A)	決 算 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
事業活動による収支	収 入	介護保険事業収入	193,000	45,327	147,673
		障害者就労支援事業収入	8,260,000	7,099,486	1,160,514
		障害福祉サービス等事業収入	531,179,000	474,286,073	56,892,927
		自立生活推進事業収入	135,466,000	116,041,651	19,424,349
		収益事業収入	10,720,000	12,376,001	△ 1,656,001
		経常経費寄附金収入	1,104,000	615,733	488,267
		受取利息配当金収入	23,000	5,130	17,870
		その他の収入	6,286,000	5,726,751	559,249
	事業活動収入計 (1)		693,231,000	616,196,152	77,034,848
	支 出	人件費支出	504,534,000	440,797,310	63,736,690
		事業費支出	80,941,000	59,599,287	21,341,713
		事務費支出	91,635,000	76,270,432	15,364,568
		就労支援事業支出	8,260,000	7,787,998	472,002
		その他の支出	4,216,000	3,195,400	1,020,600
		法人税住民税事業税支出	568,000	3,331,900	△ 2,763,900
	事業活動支出計 (2)		690,154,000	590,982,327	99,171,673
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		3,077,000	25,213,825	△ 22,136,825
施よ 設る 整備 支等 に	収 入	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支 出	施設整備等支出計 (5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		0	0	0
そに よ他 の収 支活 動	収 入	その他の活動収入計 (7)	0	0	0
	支 出	積立資産支出	10,400,000	10,400,000	0
		その他の活動による支出	0	12,900	△ 12,900
		その他の活動支出計 (8)	10,400,000	10,412,900	△ 12,900
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		△ 10,400,000	△ 10,412,900	12,900
予備費支出 (10)		600,000		600,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 7,923,000	14,800,925	△ 22,723,925	
前期末支払資金残高 (12)		231,534,000	231,540,153	△ 6,153	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		223,611,000	246,341,078	△ 22,730,078	

新型コロナウイルスワクチン 追加接種(3回目・4回目)について

▶ 追加接種のための接種券を送付しています

3回目・4回目接種のための接種券は、接種が可能となる月の前月末頃に発送しています。

令和4年2月28日までに2回目接種を完了した12歳以上の方
令和4年2月28日までに3回目接種を完了した18歳以上の方 ➡ 6月27日(月)に発送済

※接種券が届かない方や、仙台市外から転入された方等は手続きが必要です。ポータルサイトまたはコールセンターでご確認ください。

ご予約の際は接種日にご注意ください

追加接種は、前回接種から5か月以上の間隔をあける必要があります。

ご予約の際は、前回の接種日を確認いただき、5か月经過以降の日程で予約するようご注意ください。

(例) 2月28日に2回目または3回目を接種 → 7月28日以降に3回目または4回目の接種が可能

※武田社(ノババックス)ワクチンの場合、2回目接種から6か月以上の間隔が必要

▶ 4回目接種の対象となる方

①3回目接種から5か月以上経過した満60歳以上の方

②3回目接種から5か月以上経過した満18歳以上60歳未満で(ア)～(ウ)のいずれかに該当している方

(ア)基礎疾患により入院又は通院している方

【対象となる基礎疾患】

- ・慢性の呼吸器の病気・心臓病(高血圧を含む)・腎臓病・肝臓病(肝硬変等)
- ・インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- ・血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く。)
- ・免疫の機能が低下する病気(治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。)
- ・ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- ・免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- ・神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害等)
- ・染色体異常
- ・重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態)
- ・睡眠時無呼吸症候群
- ・重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障害(療育手帳を所持している場合)
- ※精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳を所持している方については、通院又は入院をしていない場合も、基礎疾患のある方に該当します

(イ)基準(BMI30以上)を満たす肥満の方

(ウ)重症化リスクが高いと医師に認められた方

※接種券は3回目から5か月经過を迎える18歳以上の方全員にお送りしますが、要件に該当しない場合は接種を受けることはできません。

※今後、要件が見直しされる場合もありますので、要件に該当しない方も接種券は大切に保管してください。

▶ 接種方法

■個別接種

予約可能な市内の医療機関をポータルサイトやコールセンター(0120-39-5670)でご確認のうえ、直接予約してください。

■集団接種

●会 場 市民センター等

●予約方法 コールセンター(0120-39-5670) または ポータルサイトからインターネット予約

■大規模接種(東北大学ワクチン接種センター)

最新の実施状況を宮城県のホームページや宮城県大規模接種専用コールセンターでご確認ください。

●宮城県のホームページ <https://miyagi-mass-vaccination.jp>

●宮城県大規模接種専用コールセンター 0570-003-503(毎日 9:00～18:00) ※通話料がかかります

仙台市の新型コロナウイルスワクチン接種に関することは

① 仙台市新型コロナウイルスワクチン接種
ポータルサイト(仙台市ホームページ)
[https://www.city.sendai.jp/
covidvaccine/info.html](https://www.city.sendai.jp/covidvaccine/info.html)



仙台市新型コロナウイルス ワクチン接種専用コールセンター
0120-39-5670
【受付時間】8:30～19:00(土・日・祝日も受付) (フリーダイヤル)

1・2回目接種や小児接種も引き続き実施しています

※ この情報は令和4年6月30日現在のものです。最新の情報は市ホームページまたはコールセンターでご確認ください。